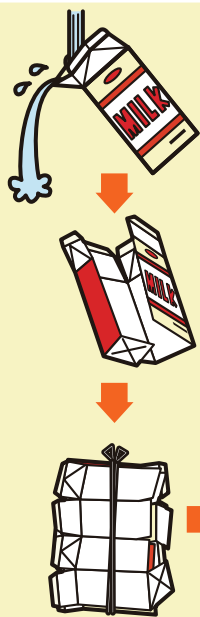




紙パックをリサイクルに出してみよう

どうやってリサイクル?



洗って、切って、
干して、まどめたう。

スーパーマーケット
などの回収箱に
もっていこう

(市や町でも集めている
ところがあるから、調べよう。
学校で、集めているところ
もあるね。)

子ども 「なんで、洗ったり、
切ったりしなきゃいけないの?」

エコロ 「たしかに、ちょっと大変だね。
そのまま、洗わないで、回収ボックスに
入れるだけでいい国もあるけど。
日本の気候だと、
かびが生えるからだろうね。」

エコロ 「ところで、リサイクルに出して、
終わりじゃないのが、
リサイクルだ。」

子ども 「?？」

エコロ 「リサイクルされた製品をたくさんの
人が使えば、もっとリサイクルの輪が
広がるよね。そうしたら?」

子ども 「ごみが減っていく。」

エコロ 「そのとおり!」

エコロの

リサイクルクイズ

どのやり方がいいだろう?

答えは下を見てね!

① 飲んで、
捨てる



② 飲んで、
リサイクルに出す



③ 飲んで、
リサイクルに出して、
再生紙を買って、使う



エコロ 「リサイクルが、何かわかったかな?」

子ども 「うーん??生まれ変わり?」

エコロ 「そう。紙パックなんかは、トイレトペーパーや
ティッシュペーパーに生まれ変わるね。
いらなくなったものを原料にしていろいろなものをつくるのが、
リサイクルだね。」

子ども 「ごみから、"へーんしん"だっ!」

エコロ 「なるほど(笑) ごみを変身させて、そこから作られた製品を使う。
ごみが減るくらしは、気持ちいいものだよ。
ぜひ、やってみよう。」